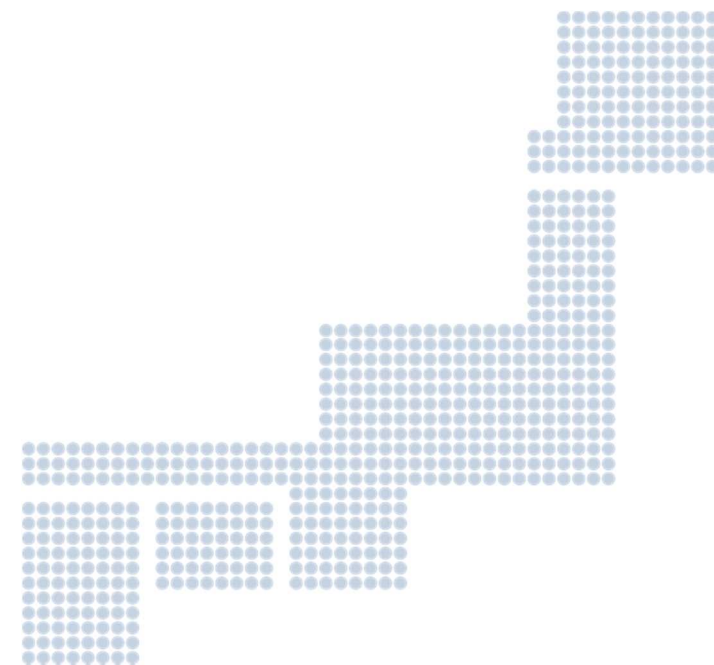


第1回有識者懇談会の主なご意見



第1回有識者懇談会の主なご意見

論 点①：広報を強化し、全国各地でインフラツーリズムの好事例を増やすには、どのような取り組みが必要か？

- ・ インフラツーリズムの理念を提示すべきでないか。 【1－(1)】
- ・ コンセプトや価値などシナリオを持って検討していくべき。 【3－(1)】
- ・ ロゴマークの作成は丁寧に進めるべき。 【3－(2)】

論 点②：各施設をそれぞれレベルアップさせるために、手引きを作成する場合、どのような項目を盛り込むべきか？

- ・ 目標を来場者数だけでなく他の視点からも設定できないか。 【1－(2)】
- ・ 施設の区分や短期・中長期に分けて整理すべき。 【4－(1)】
- ・ 他分野の成功事例も参考にまとめるべき。 【4－(2)】

論 点③：インフラツーリズムを地域の観光資源として活用していくためには、どのような取り組みが必要か？

- ・ インフラ施設だけでなく地域資源との連携方法が課題。 【2－(1)】
- ・ インフラ施設を地域振興につなげる組織をつくることが重要。 【2－(2)】
- ・ 来訪者の特性に応じたバリエーションを検討していくべき。 【5－(1)】
- ・ 地域と連携したガイドの育成が必要。(プロ育成、他分野も参考) 【5－(2)】

第1回有識者懇談会の主なご意見

1 インフラツーリズムの枠組み

- (1) インフラツーリズムの理念を提示すべきでないか。
- (2) 目標を来場者数だけでなく他の視点からも設定できないか。

2 地域との連携

- (1) インフラ施設だけでなく地域資源との連携方法が課題。
- (2) インフラ施設を地域振興につなげる組織をつくることが重要。

3 広報としての対応

- (1) コンセプトや価値などシナリオを持って検討していくべき。
- (2) ロゴマークの作成は丁寧に進めるべき。

4 手引きの考え方

- (1) 施設の区分や短期・中長期に分けて整理すべき。
- (2) 他分野の成功事例も参考にまとめるべき。

5 ガイドの確保・育成

- (1) 来訪者の特性に応じたバリエーションを検討していくべき。
- (2) 地域と連携したガイドの育成が必要。(プロ育成、他分野も参考)

第2回懇談会での議題

インフラツーリズムの、

- ・理念の整理
- ・公開の現状と課題
- ・拡大の勘所
- ・今後の取組



第3回懇談会での議題

(次年度以降の継続議題も含む)